

## 「乗務員の良心と使命感」に頼った 「見せかけ」の働きやすさではないのか!?

2022年ダイヤ改正で、「乗務員の業務等の見直し」が実施されて以降、「作業時間に余裕がなくなった」という声が多く出されています。

これは、乗務の準備に関わる時間を見直されたことが原因です。起床時間は、点呼時間の30分以上前に設定しなければ出来切れないのが実態です。

## みなさん、準備する時間は足りていますか?

### 職場の生の声はこれだ!

#### 【車掌の場合】

- ・発車1時間前にハツホ出力なのに、出勤時刻は48分前。おかしいよね!?
- ・準備作業に時間を要するため、出勤時刻前に乗務点呼を行わざるを得ないのが実態だ!!
- ・営業事故防止のため、慎重に締め切り作業を行うと退勤時刻を過ぎてしまう!!!

#### 【運転士の場合】

- ・見習いがついているときは、余裕が持てる出区点検時間にすべきだ!
- ・出区点検がギリギリ。もっと増やすべきだ!!
- ・案内設定とドア扱いが加わり、折り返し機器整備が大変だ!!!



現場の  
実態は

「働きやすさの向上」

と、かけ離れている!

準備時間をもっと増やすべきだ!

本当の「働きやすさ」を求めます。